

(報 告) 令和6年度事業計画について

1. 令和6年度各部計画

【渉外推進部】

□主要業務

- ・既存顧客の管理
- ・全国ネットワーク健診顧客の管理
- ・関連企業及び関連事業場の新たな業務受託の拡大

□組織

- ・渉外グループ（既存顧客） ・ 特定法人グループ（大手広域顧客）
- ・顧客契約グループ（契約手続事務） ・ 発送業務グループ（封入・封緘作業）

1) 既存顧客の徹底保全

- ① 紹介による関連企業・関連事業場の受託拡大
- ② コロナ禍以降に簡略化されていた健診項目の再見直し、及び、付加項目の拡大

2) 全国ネットワーク健診

- ① 全国規模で事業展開される企業の皆さまの健診業務の運営管理
- ② 地方の事業所で働く方々や被扶養者の方々の医療機関の取り纏め

3) 特殊健康診断等の法改正への対応 ※年間約4万人実施

- ① 全衛連と連携しつつ法改正に伴う適切な改正内容に関する顧客へ通知
- ② 情報管理部と連携し、法改正に対応した特殊健診報告書の改正と顧客への通知

4) 来所健診の拡充

令和6年9月新診療所開設[上板橋]

診療所のリニューアルに伴い近隣事業所に対して施設健診の案内を実施

- ① 巡回健診が難しい小規模事業所向けに案内（対象 板橋区 約2万事業所）
- ② 協会けんぽ加入対象者向けに案内

5) 部内事務作業の見直し

- ① 新健診システム（トーマス）の変更に伴う健診個班依頼方法の改善
- ② 健診キット及び報告書関係発送の業務改善

【事業推進部】

□主要業務

- ・新規顧客開拓（全国ネットワーク健診の拡大）
- ・ヘルスケア事業全般に対する新規事業、新規企画の創成

□組織

- ・事業推進部（千代田区東神田）
- ・宇都宮ネットワークセンター（栃木県宇都宮市）※健診取り纏め代行

1) 全国ネットワーク健診の拡大

- ・前年度（R5）からスタートした全国ネットワーク健診は継続契約
- ・令和6年度 更なる受注拡大を目指す
 - ➡特に、事後措置管理の機能アップを行い『就業判定』の販促を強化

ネットワーク健診取り纏め



ここがポイント！

●予約管理 ➡全国の施設健診の予約管理
➡全国の巡回健診の予約管理 ➡ 未受診漏れ・夜勤管理

●結果集約 ➡日本医師会標準フォーマット
➡XML→CSV変換→日本医師会標準フォーマット ➡ 判定統一

●事後措置 ➡有所見者への二次勧奨
➡医師からの意見聴取・就業判定 ➡ 個人毎の適切な管理

※ヘルスケアシステムで運用管理

2) ヘルスケアシステムのリリース

- ・産業保健システム『ヘルスケアシステム』 令和6年4月1日にリリース！
 - ➡本システム利用により健康経営の施策支援が可能
 - ・健診予約から結果管理
 - ・健診結果の統一
 - ・就業判定、二次医療の勧奨

【事業所管理者利用画面】

ヘルスケアシステム 一般社団法人 労働保健協会 admin 【サンプル事業所A】

ダッシュボード 従業員管理 健診予約代理登録 健診予約代理確認・変更 健診結果閲覧・コメント追記 利用状況集計 メール配信 メールテンプレート設定 ログアウト

運営本部からのお知らせ
お知らせはありません

表示切り替え
2023年度健診

通知
予約ステータスが「未予約」 93件 ▲健診予約をするよう促しましょう。

予約ステータスごとの割合

ステータス	未予約	予約調整中	予約日確定	受診済
件数	93件	2件	5件	0件
割合	93%	2%	5%	0%

未予約者一覧

受診者ID 社員番号	氏名 カナ	部署ID	部署名
com1-s100 s100	サンプル 花子 1 0 0 サンプル 花子100	d106	部署 6
com1-s11 s11	サンプル 太郎 1 1 サンプル 太郎11	d103	部署 3
com1-s12 s12	サンプル 太郎 1 2 サンプル 太郎12	d103	部署 3
com1-s13 s13	サンプル 太郎 1 3 サンプル 太郎13	d103	部署 3

3) 宇都宮ネットワークセンターの開設

- ・全国ネットワーク健診取り纏め・特定保健指導等

※現地医療系の人材リソースを有効活用し効率的なサービスを提供

特定保健指導の実施イメージについて

初回面接後、約3ヶ月間の取組みとなります

		1ヶ月目	2ヶ月目	3ヶ月目	延長
	初回面接	継続支援			継続支援&最終評価
積極的支援プラン1	個別リモート面接	電話・メール×3回		個別リモート面接	電話・メール
		プロセス評価90P		プロセス評価70P	アウトカム評価20P
		計180P			プロセス評価30P
		計190P			
積極的支援プラン2	個別リモート面接	電話・メール×5回			電話・メール
		プロセス評価150P		アウトカム評価30P以上	プロセス評価30P
		計180P			
		計180P			
積極的支援プラン3	健診当日の初回面接	電話・メール×5回			電話・メール
	プロセス評価20P	プロセス評価150P		アウトカム評価20P	プロセス評価30P
		計190P			
		計200P			
動機付け支援	個別リモート面接	電話・メール			最終評価(電話・メール)

○対面による面接及び動機付け支援の最終評価は、一部リモート面接となる場合があります。

○継続支援メールに返信がない場合は・・・2日毎にメールを送付し4回以上返信がない場合

ご本人にお電話します。(電話が不通の場合は事業所へご相談)

○健診当日に対象とならなかった方でも、健診結果により後日対象者となる場合があります。

⇒指導者より連絡し指導を開始します。

4) 産業保健活動の普及及び啓蒙活動としての取り組み

- ① 第2回産業保健セミナーの開催「第四期特定健診・特定保健指導」(仮称)
- ② 帝京大学大学院公衆衛生学研究科との対談「健診事後措置管理について」R6.3月
- ③ 毎日新聞デジタルポータルサイトへの広告「ネットワークセンターの紹介」R6.4月

■タイトル

健康診断 その後の…「事後措置」で元気な会社に！

■概要

中小企業従業員の健康診断後の適切な事後措置である「就業判定」の課題と重要性について、帝京大学大学院 公衆衛生学研究科 教授の福田吉治先生と一般社団法人労働保健協会 専務理事の谷島伸幸氏に語っていただき、中小企業の経営者を中心に分かりやすく訴求。合わせて労働保健協会が提供するさまざまな支援策なども紹介する。

■出演

- ・ 帝京大学大学院 公衆衛生学研究科 教授 福田 吉治
- ・ 一般社団法人労働保健協会 専務理事 谷島 伸幸

◎ナビゲーター 黒塚 まやさん

TBS スパークルキャスター室

J-WAVE ニュースアナウンサー

TBS ニュースバードキャスター

毎日新聞 ESD 応援プロジェクト



【健診部】

□主要業務

- ・ 健診スタッフの管理と医療従事者の育成
- ・ 健診会場設営・運営（スタッフ及び器材の準備）と業務車両管理
- ・ 医材料の在庫管理及び医療機器の整備点検
- ・ ネットワーク健診先医療機関の精度管理

□組織

- ・ 健診グループ[健診会場運営・業務車両運行]
- ・ 医療技術グループ[健診スタッフ管理]
- ・ 専任グループ[委託先連携管理]

1) 標準作業書（業務マニュアル）の改定及び周知

- ① 混合型健診[定期+特健]に則した各業務マニュアルの改訂
- ② 新健診システム（トーマス）変更に伴う健診会場受付での管理方法

2) 新健診システム（トーマス）の管理

- ・ 健診会場受付パソコンで健診コースの確認を実施

【定期健康診断】健診受付画面

受診日 24/01/22 会場

登録番号 9999997005 チーフ番号 次の受付番号

探番変更 【受診者呼出】チーフ番号 受付番号

カナ氏名 テスト ジュンシヤジュンシヤ

漢字氏名 テスト 受診者

生年月日 2000/01/01 年齢 24 歳 性別 1 男

個人コード 99999999900003 テスト団体3

団体 99999999900003 テスト団体3

受付メモ

受診コース選択

コード	校番	コース名	校番名
10	0000	定期健康診断	定期健康診断
50	0000	【協会けんぽ】一般	【協会けんぽ】一般
5010	0000	【協会けんぽ】付加健	【協会けんぽ】付加健
5110	0000	【協会けんぽ】付加健	【協会けんぽ】付加健

検査項目選択

検査項目	区分	合計金額
合計金額		12,000
健診基本料金		12,000
補正料金		0
★問診	全	(0)
★身体計測	全	(0)
★腹囲計測	全	(0)
★視力測定	全	(0)
★血圧	全	(0)
★尿検査(糖・糖)	全	(0)
★診察	全	(0)
★聴力1K4K	全	(0)
★胸部X線	全	(0)
★安静心電図	全	(0)

検査項目

検査項目	料金
尿素窒素	0
eGFR	0
クレアチニン	0
CRP定量	0
★白血球像	0
★血清アミラーゼ	0
★RPR定性	0
★血液型	0
★高感度PSA	0
★CEA	0
★AFP定量	0

税込み額 0

受付登録 F1 受付終了 F2 削除 F4 取消 F7 終了 F8 検索

団体情報 個人情報 領収書発行 実績確認 セット内容 受付結果入力

【特殊健診】健診受付画面

受診日 24/01/22 会場

登録番号 9999997005 チーフ番号 次の受付番号

探番変更 【受診者呼出】チーフ番号 受付番号

カナ氏名 テスト ジュンシヤジュンシヤ

漢字氏名 テスト 受診者

生年月日 2000/01/01 年齢 24 歳 性別 1 男

個人コード 99999999900003 テスト団体3

団体 99999999900003 テスト団体3

受付メモ

受診コース選択

コード	校番	コース名	校番名
10	0000	定期健康診断	定期健康診断
50	0000	【協会けんぽ】一般	【協会けんぽ】一般
5010	0000	【協会けんぽ】付加健	【協会けんぽ】付加健
5110	0000	【協会けんぽ】付加健	【協会けんぽ】付加健

検査項目選択

検査項目	区分	合計金額
合計金額		7,000
健診基本料金		7,000
補正料金		0
★001 フレック	内	0
★002 ヘンツ/グ/ズ(塩)	内	0

検査項目

検査項目	料金
★有機溶剤健康診断	0
★有機03_イソノルブ/アノール	0
★有機04_イソノルブ/アノール	0
★有機06_エチレン/アノール	0
★003_アノール/フェニル(塩)	0
★004_ニトロ/フェニル(塩)	0
★005_ビス(クロロフェニル)エー	0
★006_ビス(クロロフェニル)エー	0
★101_クロロベンゼン/ジ	0
★103_塩素化ベンゼン(P	0
★105_ジニトロ/ジ	0
★107_ベンゼン/トリクロ	0
★201_アノール/ジ	0
★202_アノール/ジ	0
★203_アノール/ジ	0
★241_イソノルブ/アノール	0
★242_イソノルブ/アノール	0
★205_エチレン/ジ	0
★NNN_未使用	0
★206_塩化ベン	0
★207_塩素	0

税込み額 0

受付登録 F1 受付終了 F2 削除 F4 取消 F7 終了 F8 検索

団体情報 個人情報 領収書発行 実績確認 セット内容 受付結果入力

3) 健診スタッフの管理

健診スタッフの定年退職やそれに伴う若手の補充や再雇用等スタッフの入れ替え

→部内での業務継承がスムーズに移行できるよう推進

- ① 再雇用者が活躍できる職場環境構築
② 若手社員への『経験や知識』の伝承

4) ネットワーク健診拡大に向けた医療機関との連携及び委託先の精度管理

今後、全国的に普及するネットワーク健診の拡大への対応

→現状の契約医療機関の管理強化及び新規での医療機関との契約拡大

- ① 当会が行う健診運用方法の指導と管理
- ② 特に、法定健診と特殊健康診断を同時開催がスムーズに履行できる運用体制の教育

5) 特殊健康診断結果票「紙カルテ」の改定

当会が得意とする特殊健康診断の需要拡大

→当会が報告する特殊健康診断報告書「紙カルテ」の結果内容の変更

- ① 受診者情報の記載変更及び追加
- ② 健診管理区分の変更

[illegible]

【情報管理部】

□主要業務

- ・新健診システム（トーマス）の管理・運営
- ・全報告書（標準・特殊・専用）の発行及び管理
- ・基幹サーバー及び全端末の管理
- ・読影処理・血液検査委託の管理

□組織

- ・結果処理チーム
- ・読影処理チーム
- ・特健処理チーム
- ・システム処理チーム

1) 新健診システム（トーマス）の導入 ※令和6年4月運用開始予定

- ① 受付パソコン 健診コースの確認が容易可能となった
- ② 問診票 紙と WEB と双方選択が可能となった

WEB 問診画面

氏名	37757133 様	デモクリニック
予約日	2024/03/31	〒553-0001 大阪市東淀川区東中津 1-31 阪神駅前センタービル7階 TEL 06-6456-5200 (代) FAX 06-6456-5200
コース名	特定健診テスト	

問診の回答はご予約日の2日前の23:59分まで可能です

定期健診を受診される方へ

定期健診を受診される方は、事前に結果報告書の発送先住所の入力が必要になります。
（※契約によっては指定配送先に送付できない場合がありますのでご了承ください。）

発送先	☒ 自宅 ☐ 会社 ☐ その他
郵便番号（リビジョン無し）	5580026
住所	東区 8-3-13
番地以降	1258-1
緊急連絡先（リビジョン無し）	09000000000

※緊急連絡先は必ずしも関係ありませんが、緊急時に連絡がとれるようにしてください。

健康質問票

当てはまる項目を選択してください。

現在、aからcの薬を使用していますか？							
1	<table border="1"> <tr> <td>a. 血圧を下げる薬</td> <td>☒ はい ☐ いいえ ☐ 不明</td> </tr> <tr> <td>b. 血糖を下げる薬またはインスリン注射</td> <td>☒ はい ☐ いいえ ☐ 不明</td> </tr> <tr> <td>c. コレステロールや中性脂肪を下げる薬</td> <td>☒ はい ☐ いいえ ☐ 不明</td> </tr> </table>	a. 血圧を下げる薬	☒ はい ☐ いいえ ☐ 不明	b. 血糖を下げる薬またはインスリン注射	☒ はい ☐ いいえ ☐ 不明	c. コレステロールや中性脂肪を下げる薬	☒ はい ☐ いいえ ☐ 不明
a. 血圧を下げる薬	☒ はい ☐ いいえ ☐ 不明						
b. 血糖を下げる薬またはインスリン注射	☒ はい ☐ いいえ ☐ 不明						
c. コレステロールや中性脂肪を下げる薬	☒ はい ☐ いいえ ☐ 不明						
2	<table border="1"> <tr> <td>医師から脳卒中（脳出血、脳梗塞等）にかかっているといわれたり、治療を受けた事がありますか？</td> <td>☒ はい ☐ いいえ</td> </tr> </table>	医師から脳卒中（脳出血、脳梗塞等）にかかっているといわれたり、治療を受けた事がありますか？	☒ はい ☐ いいえ				
医師から脳卒中（脳出血、脳梗塞等）にかかっているといわれたり、治療を受けた事がありますか？	☒ はい ☐ いいえ						
3	<table border="1"> <tr> <td>医師から心臓病（狭心症、心筋梗塞等）にかかっているといわれたり、治療を受けた事がありますか？</td> <td>☐ はい ☒ いいえ</td> </tr> </table>	医師から心臓病（狭心症、心筋梗塞等）にかかっているといわれたり、治療を受けた事がありますか？	☐ はい ☒ いいえ				
医師から心臓病（狭心症、心筋梗塞等）にかかっているといわれたり、治療を受けた事がありますか？	☐ はい ☒ いいえ						

2) レポートシステムの新規導入

読影所見用紙を廃止し、新たに『読影レポートシステム』の導入

- ・読影業務のヒューマンエラーの削減
- ・過去画像参照と同時に所見結果の経年閲覧が可能
- ・品質向上と健診結果の納期短縮が可能

【胸部】読影レポート画面

3) 特殊健診処理業務の標準化

種類ごとに個別結果処理を行っていた特殊健診結果

- ・新健診システム（トーマス）で汎用的な処理業務を実施
→結果処理の精度向上、業務作業の効率化、納期短縮

【総務部】

□主業務

- ・経理関連
- ・総務関連
- ・収益管理

□組織

- ・経理チーム
- ・総務チーム
- ・上板橋担当（令和6年8月開設より）

1) 事業全体の収支管理

受託内容毎（「巡回健診事業」、「事務センター事業」、「特定保健指導」、「ネットワーク健診事業」）の収支管理

2) 社屋の移転および建替え準備

令和6年8月 社屋建替えの為の移転予定

→移転スケジュール、移転費用の算出等調査・算出

3) インボイス制度の安定運用

令和5年10月よりインボイス制度の対応

→安定的かつ効率的に運用出来るよう協会内の体制整備

4) 電子帳簿保存法（改正電帳法）への適切な対応

令和6年1月より電子取引で生ずる書類の電子データ保存が義務化

→全顧客に対応できるよう運用の拡充整備

5) システム化に伴う業務の効率化

今期、システム未対応の業務

→これから複数年かけてシステム化を推進

【事務センター】

□主業務

・契約代行 ・事務代行

・全国の巡回健診の管理と標準フォーマットによる結果管理

・全国の特設健診の管理と電子化の検討

□組織

・契約代行 T

・事務代行 T（予約、結果、請求、立替、保健指導、感染症、歯科、関連、その他）

1) インボイス制度の対応

・令和5年10月インボイス制度の即時対応

・令和6年度 健診機関や事業所からの問い合わせ対応

2) 第四期 特定健診・特定保健指導の対応

・新たなプログラムへの対応と健康保険組合および契約健診機関との連携強化

【令和7年度本稼働に向けて 特設健診運用の標準化計画・体制】

□事務センター 全国の健診機関の契約と取り纏め及び精度管理の実施管理者

□巡回健診部門 巡回健診を行う中心的な健診機関としての立場

令和5年度後半よりプロジェクトのスタート

- ・特殊健康診断データの集約化、デジタル化、標準化に向けた会議（毎週開催）
- ・令和6年3月、事業所向け説明会・健診機関向け説明会を開催予定

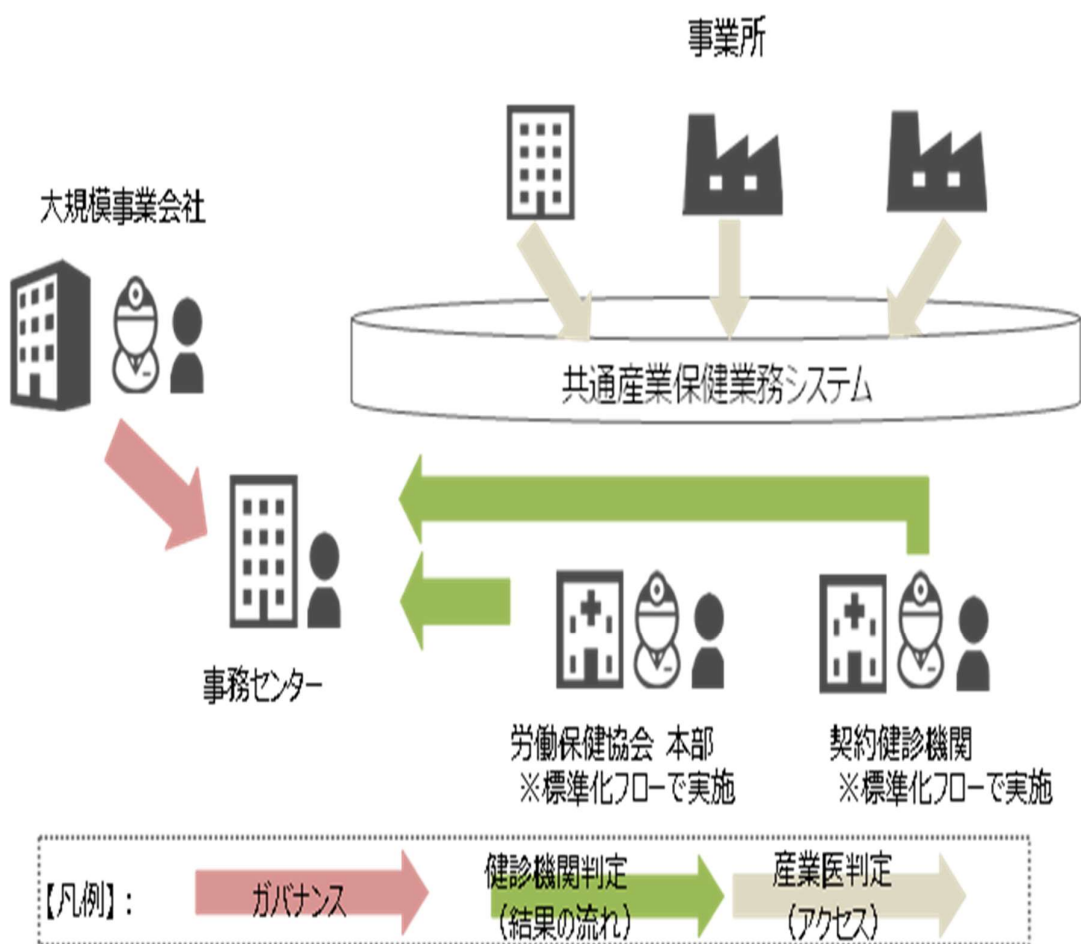
令和6年度

- ・先行事業所に対し、策定したフローに基づいて特殊健診を実施
- ・PDCAを回し、本格運用に向けて準備を進める

令和7年度

本格運用開始（予定）

●特殊健診運用フロー図



〈各事業所 健診機関・健診データ取り纏めプロジェクト：各部署の準備・構築〉

事務センター

○結果・請求処理体制の準備・構築

- ・結果処理システム、請求処理システムの構築
- ・実施健診機関との調整、協力要請
- ・処理部門の体制構築・人員の育成 …etc



渉外部・健診部

○新規巡回健診の準備、体制構築

- ・事業所渉外担当者の育成
- ・年間を通して2～3の専任個班の体制構築 …etc

情報管理部

○特殊健診データ処理体制の構築

- ・特検問診票の1枚化
- ・Webを利用した判定の仕組み作り
- ・処理システムの構築
- ・処理部門の体制構築、担当者の育成 …etc

【品質保証室】

□主業務

- ・全社的な品質の維持・向上を目的にリスクマネジメント
- ・職員教育
- ・内部監査と外部監査対応
- ・全衛連労働衛生サービス機能評価対応及びプライバシーマーク更新対応

1) プライバシーマーク更新審査（8回目）・・・令和6年3月申請

令和6年8月監査予定

2) リスクマネジメント管理

3) 全衛連「労働衛生サービス機能評価制度」の監査対応

2. 各種研修会、講習会計画

- ① 令和6年4月 新入職員個人情報保護研修・安全衛生教育研修会
- ② 令和6年6月 第59回定時社員総会
講演会予定「自分で取り組んでいる健康課題（仮称）」
- ③ 令和6年10月 新人研修会
- ④ 令和6年12月 第22回年末研修会
個人情報保護継続教育研修会
労働衛生関連講演会 全常勤役職員 外部協力機関等
- ⑤ 令和7年3月 第12回 管理職層研修会
- ⑥ 令和7年3月 健診実務者研修会 健診実務担当者 外部協力機関等外部

3. 各精度管理への参加計画

検査精度の向上を図るため公益社団法人 全国労働衛生団体連合会（全衛連）が主催する精度管理調査に継続的に参加

- ① 令和6年度胸部エックス線検査精度管理調査
- ② 令和6年度胃部エックス線検査精度管理調査
- ③ 令和6年度（第38回）労働衛生検査（鉛・有機溶剤に係わる生物学的モニタリング検査）精度管理調査
- ④ 令和6年度（第33回）臨床検査精度管理調査

4. 講習会、研究会 労働衛生思想の普及啓蒙、並びに労働安全に関する指導・協力

- ① 令和6年9月 「心とからだの健康推進運動」に参加
【主催：全衛連】
- ② 令和6年10月 「産業保健フォーラム IN TOKYO 2024」に協力
【主催：東京労働局、（公社）東京労働基準協会連合会、東京産業保健総合支援C】
- ③ 令和6年11月 「令和6年度 湊地区健康と安全推進大会」に協力
【主催：三田労働基準監督署、（一財）三田労働基準協会】

5. 会議の開催計画

全理事会 ●令和6年5月下旬

- ① 令和5年度事業報告（案）承認の件
- ② 令和5年度財務諸表等及び公益目的支出計画実施報告書（案）承認の件
- ③ 第59回定時社員総会開催の件

●令和6年10月下旬

- ① 令和6年度上期事業報告について
- ② 令和6年度下期事業計画（案）ならびに修正予算（案）承認の件

●令和7年3月下旬

- ① 令和6年度下期業績見込・年間業績見込
- ② 令和7年度事業計画（案）・予算（案）承認の件
- ③ 短期資金調達計画に関する件
- ④ 役員賠償責任保険継続加入に関する件

社員総会 第59回 定時社員総会 令和6年6月下旬

【報告事項】

- ① 令和5年度事業報告
- ② 令和6年後事業計画について
- ③ 令和6年度収支予算について

【決議事項】

- ① 令和5年度財務諸表等及び公益目的支出計画実施報告書承認の件

その他の会議

○常勤理事会		
○各部報告会		
○ライン会議		
○品質保証委員会	}	毎月
1) CS・ES委員会		
2) リスクマネジメント委員会		
3) 医療情報技術委員会		
4) 感染症対策部会		
○安全衛生委員会		
○機関紙編集委員会	}	適宜
○個人情報保護委員会		
○精度管理委員会		
○自主監査部会		